

Global Organic Textile Standard (GOTS)

2012年グローバルスタンダード(GOTS)は3000件の施設を認定

企業、人そして地域をより“グリーン”に

オーガニックテキスタイルのグローバルスタンダード [Global Organic Textile Standard \(GOTS\)](#) の認定企業は2012年に前年の2,714件より11%増加の3,016件になりました。GOTSは世界中で認められているオーガニックテキスタイル（有機繊維）の認定基準です。GOTS認証の特徴は畑から最終製品まで全ての行程でオーガニックと認定されているという事です。

国別でGOTS認証の多いTOP20は上位からインド、トルコ、中国、ドイツ、パキスタン、韓国、イタリア、バングラデシュ、日本、英国、フランス、ポルトガル、アメリカ、オーストリア、オランダ、ギリシャ、ホンコン、モーリシャス、ペルー、およびスイスでした。トップ3は前年と同じでしたが、ドイツが4番目になり、ポルトガルが認定数を二倍にした結果20位から12位へと浮上しました。昨年初めてGOTS認証に加わったのがバーレーン、コロンビア、ケニア、ニュージーランド、パラグアイの繊維工場です。現在62カ国でGOTS認定を行っています。欧州では2011年～2012年にかけてGOTS認証の数は44%増加。その他の国では特にインド、中国、韓国、ドイツ、バングラデシュ、ポルトガルでの増加が目立ちました。

日本ではここ数年エシカル・ムーブメントが大きくなりつつあり、より多くの消費者が商品を選ぶ際にその製品のバックグラウンドを配慮し始めています。環境面そして社会的に責任のある作られ方をしているのかが問われる中、消費者ニーズにこたえる鍵となるのは製造工程の透明性です。2012年、日本国内でのGOTS認証件数は前年より8%増加し93件となっています。

「消費者はますます環境的、社会的に責任を持った物作りを指示しているため、企業はそれらのサプライ・チェーンをより持続可能にするツールを探索しています。これが引き金となりより多くの企業がGOTS認証を受けているのです。」 ---ヘルベルト・ロウディン氏(GOTS 常務取締役)

現在7名の地域代表がGOTSの普及啓蒙に取り組んでいます。2012年にはシャーリー・ハン氏が新たに中国の地域代表に任命されました。また、GOTSは英国土壌協会と共同で昨年10月より[オーガニックコットンキャンペーン](#), "Have you cottoned on yet?" を展開しています。

また、2012年にGOTSは非営利団体としてドイツにて認可を得ました。2012年のGOTS年間報告書はダウンロードが可能です。

GOTSとは: GOTSは、有機繊維に関する任意の世界基準です。環境的・社会的責任の基準を含み、

衣服や家具などの原料となるコットンや羊毛の生産から、紡糸・染織などポストハーベスト処理全行程を厳格な基準で審査します。遺伝子組換え種子の排除や、児童労働の禁止を含む社会正義を審査すると同時に厳密な廃水処理を求め、アゾ染料やホルムアルデヒドのような危険な化学化合物の使用を禁止します。GOTSは日本オーガニックコットン協会、Organic Trade Association (アメリカ)、International Association Natural Textile Industry (ドイツ)、英国土壌協会 (イギリス) が協力して設立しました。

GOTS基準についての詳細は→www.global-standard.org.

連絡先: GOTS-JAPAN 三好 智子 Phone: 070-5077-9279 miyoshi@global-standard.org